

今年も残すところあとわずか。ふり返るとどんな1年でしたか？今年の目標は達成できましたか？できたことも、後一歩足りなかったことも、頑張った日々は、きっと皆さんを成長させてくれます。

大仁中学校では、12月に入りインフルエンザに罹患する人が出てきました、現在のところ、全校で**10名**が出席停止になっています。


寒さも厳しくなりますが、せっかくの冬休みが「寝込んで台なし」にならないよう、感染症には十分注意してください。



楽しい冬休み でも…誘惑にNO


法律で禁止されていることには意味があります！

お酒にNO



未成年は大人よりも脳や内臓、二次性徴への影響が大きく、アルコール依存症にもなりやすいと言われています。


タバコにNO



タバコを吸い始めるのが早いほどニコチン依存になりやすく、やめられなくなります。また、肺がんなど様々な病気のリスクにもなります。

人に誘われたら？ NO

はっきり断るのが大事です！
自分の健康は自分で守りましょう。



保護者の皆様へ *学校におけるアレルギー疾患に関する対応について

静岡県ではアレルギー疾患を有する児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を活用した対応を行っています。保護者の皆様には、入学説明会時に気管支ぜん息、食物アレルギー・アナフィラキシーのアレルギー疾患を有し、主治医の指示により配慮や管理が必要であり、学校での対応を希望される場合は、「学校生活管理指導表」の配布を申し出てくださいよう依頼をいたしました。その結果、希望のあった方は、「学校生活管理指導表」をもとに、学校での個別の対応をすすめています。

毎年この時期に確認をさせていただいていますが、その後の体調の変化等で、今後、新たに学校での対応の希望がありましたら保健室へご連絡ください。



お詫び 子どもインフルエンザ予防接種費用の一部助成申請の持ち物について

10月の保健だよりで、インフルエンザ予防接種費用の一部助成について、ご案内をさせていただきましたが、持ち物の説明が不十分で、ご迷惑をお掛けした方がいらっしまったようです。たいへん申し訳ありませんでした。

- ①医療機関が発行した領収書原本。(接種を受けた人の氏名が入っていること。予防接種の種類が確認できること→インフルエンザと書かれていない病院があります。)
- ②母子手帳や予防接種済証など予防接種の種類がわかるもの。(①で接種の種類が確認できない時)
- ③申請者の通帳など振込先がわかるもの
- ④印鑑
- ⑤予防接種事業助成金交付申請書兼請求書(市ホームページからダウンロードできます)

詳しくは、10月広報や市健康づくり課のホームページをご覧ください。また、何かご不明な点がありましたら、市健康づくり課(055-949-6820)にご連絡ください。

1年生、ネット安全安心講座を行いました

11月6日(水)の参観会で、県教育委員会社会教育課の主催による「ネット安全安心講座」を行いました。まず始めに、大仁警察署生活安全課の杉浦様より、性被害について、その後、KDDIスマホ・携帯安全教室の認定講師高木様より、ネットによるトラブルについてお話をいただきました。動画では、「スタンプと引き換えに、個人情報や写真を要求される」「ゲーム依存により、生活リズムが崩れたり、課金により高額請求が来る」「ネット上の悪ふざけの写真、悪口や友達を侮辱する行為が罪に問われる可能性がある」という恐ろしいトラブルが紹介されました。

インターネット起因による子供の性被害防止活動 「しずおかポリス“ふじネット”」

- ふ ⇒ フィルタリングを利用する！
- じ ⇒ 自撮りをしない！送らない！
- ネット ⇒ ネットで知り合った人と会わない！



一度スマホなどに、個人情報や友達がいやがる写真を載せてしまうと、あっという間に拡散してしまって写真を消しても一生画像が残ってしまう怖さがわかりました。(生徒)

GPS機能をつけているだけで、他人にもこんなにも簡単に居場所がわかってしまうことに驚きました。子供一人の判断では危ないことが、世の中にはたくさんあるんだなと思いました。だからこそ親と決めたルールをしっかり守り、これからの生活に活かしていきたいです。(生徒)

便利なスマホには、危険がたくさん潜んでいることがわかりました。我が家ではまだ携帯を持たせていないのですが、私のスマホでYouTubeやゲームを長時間観ているので、時間を決めることにしました。ネット依存、個人情報の管理、情報の拡散は、大人も気をつけなければならないと思いました。子どもたちの模範となるようなSNSの利用を心掛けます。(保護者)

*多くの保護者の皆様のご参加、そして各家庭でのルール決めのご協力ありがとうございました。

2. 3年生、思春期講座を行いました

12月6日(金)の思春期講座で、誕生学協会の加賀みどり様に、命の大切さについてお話を伺いました。

命の始まりは0.1mm。お米の粒くらいの時に、家の人は、あなたの存在に気がつきました。手は最初はおしゃもじみたいになっていて、指ができはじめた時は、そうめん1本くらいの細さでした。



出産は、親だけが頑張っていると思ったけど、赤ちゃんも頑張っていたことを初めて知りました。(2年男子)

赤ちゃんも自分で工夫しながら産まれてきたことを知って、すごいなと思いました。(2年女子)

赤ちゃんは、抱っこされないと死んでしまうと聞いて、自分は愛情を込められて育てられたのだなと思いました。(3年女子)

生命の大切さや、今自分が生きている奇跡がわかった。親に感謝しようと思った。(3年男子)

自分はもう命を産み出すことのできる体になっているので、責任をもった行動を心掛けたい(3年女子)



命の力をみんな持っている。

命をつなげる力も持っている。

心・体・相手・未来を大切にできる力を持つこと。

自分も相手も幸せになれるかどうかを考えること。